

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

学校名【 愛知県立一宮高等学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	愛知県立一宮高等学校 定時制課程 第4学年 21名（男子14名 女子7名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 保健体育 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	(1) オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める。 (2) スポーツを楽しむ心を育み、フェアプレーやチームワークの精神の育成を図る。 (3) パラリンピック競技を経験することで、障がい者スポーツへの理解を深める。
5 取組内容	(1) 【事前学習】 講義 1 時間 本校教員 <ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック・パラリンピックの歴史や意義について ・ パラリンピック競技種目の動画視聴 (ブラインドサッカー、ゴールボール、車いすバスケットボール、車いすラグビー、シッティングバレーボール、ボッチャ)  (2) 【実践】 「ボッチャ」 講師；安藤佳代子 助教（日本福祉大学）

- 競技説明
- レクリエーションボッチャの実践
- 競技ボッチャの実践

<実践の様子>





(3) 【事後学習】

- アンケートの実施
- 感想文の記入

6 主な成果

- 事前に生徒に聞いたところ、ボッチャの認知度は低かった。
- 事前学習において動画を視聴しイメージはできていたが、実際にボッチャに触れ、競技することで、ボッチャの楽しさをより感じる事ができた。
- レクリエーションボッチャと競技ボッチャに分けて説明していただき、ボッチャの奥深さを改めて学ぶことができた。
- 実践を通して、チーム内で作戦を立て、一投一投に一喜一憂している姿が真剣でありながらも微笑ましい光景であった。
- また、コート作りや審判を行わせることによって、一過性の実践に終わるのではなく、生涯スポーツを見据えた体験ができたことは、生徒にとって大きな財産となった。
- パラリンピック競技が障がい者スポーツであるという固定概念があったが、実践を通して、健常者が楽しくできる競技であることや障がい者を競技の中で支えることができることを学ぶことができた。

<生徒の感想より>

- 1球ごとにハラハラドキドキして楽しかったです。
- ボールのコントロールが難しく、ゲームの時にうまく投げられなかったのでリベンジしたいです。
- 行う前は地味であり楽しくなさそうだなと思ったけど、やってみたら仲間と協力したりして、楽しかったです。
- 障がいをもっていても、そうでなくても、幅広い人が楽しめるスポーツだと思いました。
- パラリンピックの競技を知り、体験までできたので、とてもよい経験になりました。これを機にパラリンピックのことを知っていただけたらいいなと思いました。
- 補助具（ランプ）を使用した時の補助者（アシスタント）が好きです。後ろを見たいけど見られないという感じが楽しかったです。
- 普段あまり話さない人とも話ができて、仲が深まった気がしました。よい体験ができありがとうございました。

7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 施設、対象生徒及び人数などを考慮して、ボッチャが適していると判断し選択した。 • 事前指導において、ボッチャのみならずパラリンピック競技について興味・関心がもてる教材づくり（動画など）を行った。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 4年生のみに実施したが、用具等の準備が可能ならば対象学年を拡大してもよかった。(事前の打ち合わせで確認をしておくべきであった)
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 東京オリンピック・パラリンピックがどうなるかわからない状況であるが、今後の体育授業（体育理論）等でオリンピック・パラリンピックへの興味・関心を喚起していきたい。 • 本校では総合的な探求の時間（健康分野）の中でニュースポーツを実践している。予算的な問題もあるが、パラリンピック競技を実践できないか検討したい。(ゴールボール、シテイングバレーボールなど)